平成28年度学校評価（最終）

豊見城市立長嶺中学校

2017/2/24 12:24

（４：よくあてはまる　　３：だいたいあてはまる　　２：あまりあてはまらない　　１：まったくあてはまらない）
〔中央値：2.5〕

Ⅰ　全体概要

４段階評価で、「だいたいあてはまる」：3.0を上回る評価は肯定的で、3.0に満たない項目は否定的に評価していると考えられる。

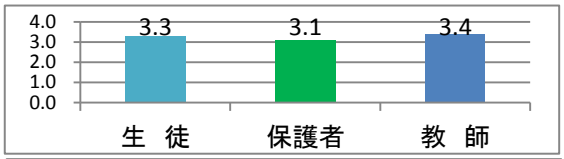
全体的に、中間と最終がほぼ同様な評価となり、「3.0」以上の評価項目が多い。又、昨年度と比べ、ほとんどの項目でポイントが上昇した。特に、最終評価で、生徒が高く評価したのは、「仲良しの友だちがいる」項目「3.8」であった。次に「学校でいじめや仲間はずれにされたことがない」項目が「3.7」と高く、「毎日清掃をがんばっている」項目と「あいさつなどの基本的生活習慣が身についている」さらに「学校のきまりやルールを守っている」が「3.6」であった。しかし、中間の評価と同様、生徒の評価で「各種検定に積極的にチャレンジしている」の項目は「2.5」と最も低く、課題であった。保護者の評価で「3.0」に満たないのは、「すすんでボランティア活動に取り組んでいる」項目が「2.7」で、「何事にも積極的に挑戦し、自分の行動に責任が持てる」項目と「授業が分かりやすいと言っている」が「2.9」で以上の３項目は、引き続き課題として取り組みたい。

Ⅱ　学校教育目標

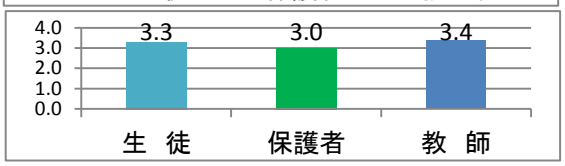
１　めあてを持ち、自ら考え創意工夫して学習する生徒（重点目標）

生　徒（わたしは、夢、目標を持ち、すすんで学習することができる。）
保護者（あなたのお子さんは、夢、目標を持ち、すすんで学習することができる。）
教　師（生徒の夢や希望、個性や能力を育んでいるか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
保護者	3.1	3.0	3.1	3.1	3.1
教　師				3.4	3.2



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3
保護者	3.0	3.0	3.2	3.0	3.0
教　師	－	－	－	3.4	3.4



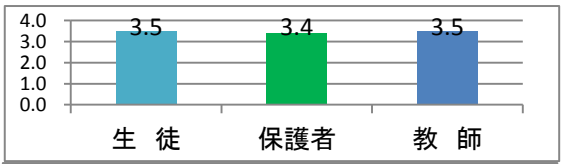
〔考察〕

生徒、保護者、職員とも、昨年度と同程度である。昨年度同様、生徒、教師の評価に比べて保護者の評価が低い傾向にある。今後も引き続き取り組みを強化する必要がある。

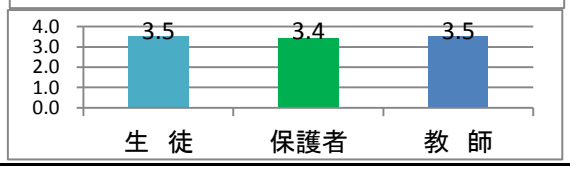
２　心豊かで思いやりのある生徒

生　徒（わたしは、他者を思いやり、支えあって活動できる。）
保護者（あなたのお子さんは、他者を思いやり、支えあって活動できる。）
教　師（生徒間、生徒と教師、教師間が温かな人間関係で結ばれた教育活動がなされているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.4	3.5	3.6	3.5	3.4
保護者	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3
教　師				3.5	3.3



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.4	3.5	3.6	3.5	3.4
保護者	3.3	3.4	3.5	3.4	3.3
教　師	－	－	－	3.5	3.7

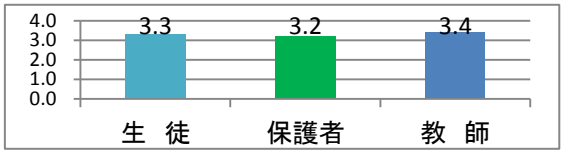


生徒、教師、保護者とも3.4以上の高評価であるが、教師は昨年に比べ0.2ポイント低くなった。今後も生徒・教師間、生徒・生徒間の信頼関係を構築し、道徳教育を推進していきたい。

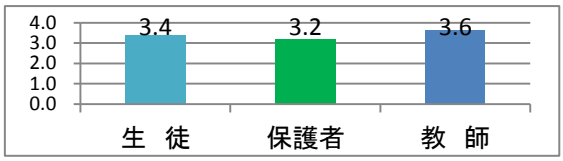
3　自ら考え判断する生徒

生　徒（わたしは、物事をよく考え、正しい判断ができる。）
保護者（あなたのお子さんは、物事をよく考え、正しい判断ができる。）
教　師（生徒が物事をよく考え、正しい判断ができるよう指導しているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.3	3.3	3.4	3.3	3.2
保護者	3.1	3.1	3.2	3.2	3.1
教　師				3.4	3.4



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.2	3.4	3.5	3.4	3.2
保護者	3.2	3.2	3.3	3.2	3.2
教　師	―	―	―	3.6	3.6

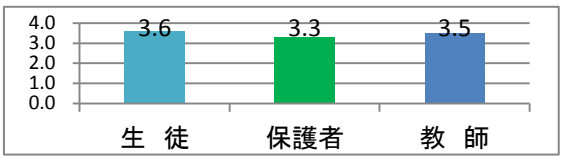


全体的に、生徒・教師は中間より評価が上がっている。又、昨年度に比べて全体的には評価が向上した。今後とも物事に対して適切に判断できる力の育成については、更なる充実を図りたい。

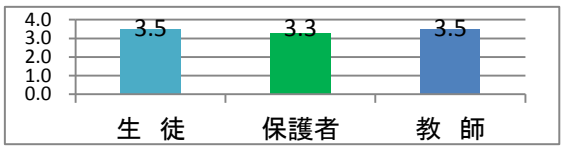
4　心身ともに健康でたくましい生徒

生　徒（わたしは、健康安全にいつも心がけている。）
保護者（あなたのお子さんは、健康安全にいつも心がけている。）
教　師（生徒が健康安全ついて考え、行動できるよう能力を育んでいるか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.5	3.6	3.6	3.6	3.5
保護者	3.3	3.2	3.3	3.3	3.2
教　師				3.5	3.6



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.5	3.5	3.6	3.5	3.5
保護者	3.3	3.2	3.3	3.3	3.2
教　師	―	―	―	3.5	3.5

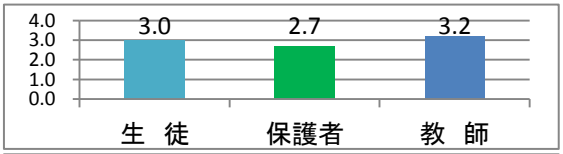


中間の評価と比較して、ややポイントは低下したが、全体としては、高評価の結果となった。保護者の評価が比較的低い傾向にある。

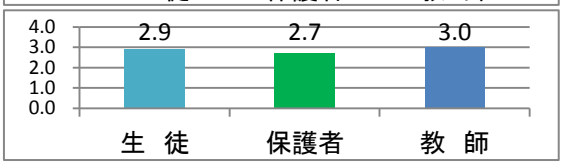
5　勤労と奉仕を尊ぶ生徒

生　徒（わたしは、すすんでボランティア活動に取り組んでいる。）
保護者（あなたのお子さんは、すすんでボランティア活動に取り組んでいる。）
教　師（ボランティア活動等を充実させ、勤労を尊び、社会に奉仕する心の育成を図っているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	2.9	3.0	3.0	3.0	2.9
保護者	2.7	2.8	2.6	2.7	2.6
教　師				3.2	2.9



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	2.8	3.1	2.8	2.9	2.9
保護者	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
教　師	―	―	―	3.0	3.1

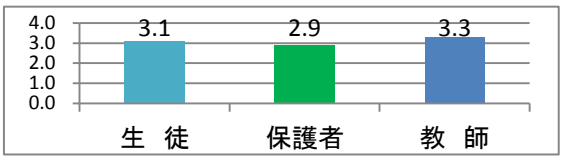


生徒、保護者、教師とも中央値2.5以上であるが「だいたいあてはまる＝3」を下回っていて、他の項目と比較して低い評価となっている。日頃の学校生活の中でボランティア活動（チョボラ）の意識を高めるの機会を工夫していきたい。

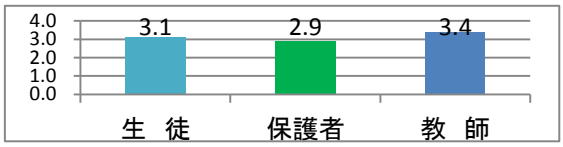
6　責任感のある生徒

生　徒（わたしは、何事にも積極的に挑戦し、自分の行動に責任が持てる。）
保護者（あなたのお子さんは、何事にも積極的に挑戦し、自分の行動に責任が持てる。）
教　師（生徒が何事にも積極的に挑戦し、自分の行動に責任が持てるよう指導しているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
保護者	2.8	3.0	2.9	2.9	2.9
教　師				3.3	3.2



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	2.9	3.1	3.2	3.1	3.0
保護者	2.9	2.9	3.0	2.9	2.9
教　師	―	―	―	3.4	3.2



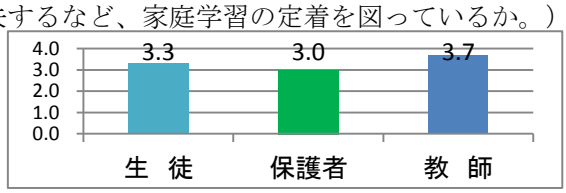
中間と比較して、0.1ポイント教師は上がっている。保護者はいずれも2.9で、（だいたいあてはる）を下回っており、責任感のある生徒の育成については、今後の課題としたい。

Ⅲ　学校経営目標

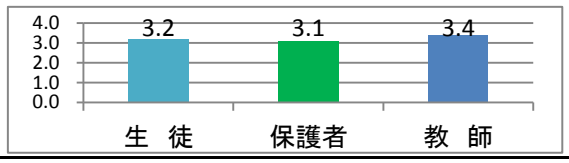
1　学力向上対策（家庭学習の習慣）

生　徒（わたしは、家庭学習の習慣が身についている。）
保護者（学校は、家庭学習の取り組みを工夫し、効果を上げている。）
教　師（家庭学習ノートの活用や宿題の出し方を工夫するなど、家庭学習の定着を図っているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.3	3.2	3.4	3.3	3.2
保護者	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1
教　師				3.7	3.3



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.2	3.1	3.4	3.2	3.0
保護者	3.0	3.0	3.2	3.1	3.1
教　師	―	―	―	3.4	3.2

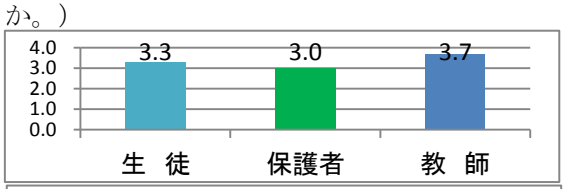


生徒、教師とも、中間より低く評価している。今年度から家庭学習の取り組み方法を変更しており、その結果を分析を行い、家庭学習の定着及び内容の充実に向けて、授業と連動した家庭学習、宿題の出し方等を工夫していきたい。

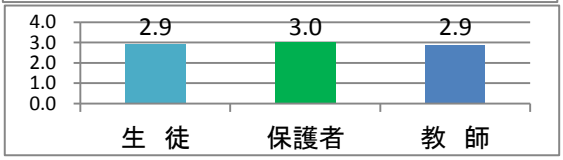
2　学力向上対策（読書活動の習慣）

生　徒（わたしは、読書活動の習慣が身についている。）
保護者（学校は、読書活動の取り組みを工夫し、効果を上げている。）
教　師（読書活動の取組を工夫し、効果を上げているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.3	3.2	3.4	3.3	3.1
保護者	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1
教　師				3.7	3.1



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	2.9	3.0	2.9	2.9	3.1
保護者	2.9	3.0	3.1	3.0	3.0
教　師	―	―	―	2.9	3.0

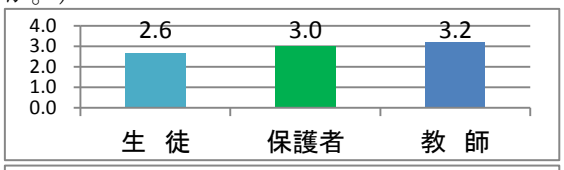


生徒、教師は昨年度の評価を下回っている。読書活動の取り組みの「生徒一人当たりの年間図書貸出冊数の平均を50冊以上にする」という目標を達成するとともに、今後は、量より質を重視した豊かな読書生活の徹底を図る必要がある。

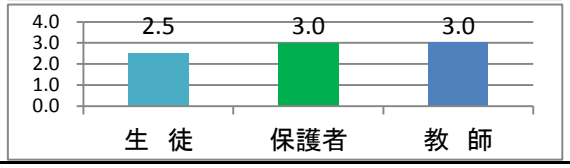
3　学力向上対策（各種検定の推奨）

生　徒（わたしは、各種検定に積極的にチャレンジしている。）
保護者（学校は、各種検定の取り組みを工夫し、効果を上げている。）
教　師（各種検定の取組を工夫し、効果を上げているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	2.5	2.5	2.7	2.6	2.6
保護者	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0
教　師				3.2	2.8



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	2.4	2.5	2.7	2.5	2.5
保護者	2.9	3.0	3.1	3.0	3.1
教　師	―	―	―	3.0	3.0

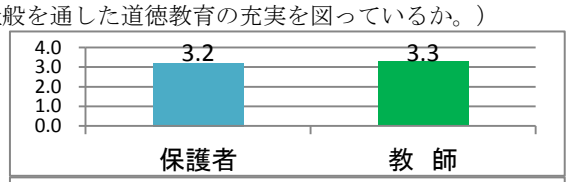


昨年度と同様、生徒の自己評価の中で最も低く、中央値2.5と評価している。各種検定等の具体的な目標の設定は、目標達成のために何をすべきかが自覚でき、学習意欲の喚起にもつながる。今後とも取り組みの強化を図っていきたい。

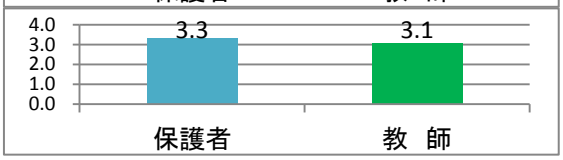
4　心の教育の充実

保護者（学校は、命を大切にする心や思いやりの心などを育てようとしている。）
教　師（道徳の時間を尚一層充実させるとともに学校教育全般を通した道徳教育の充実を図っているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
保護者	3.2	3.2	3.4	3.2	3.3
教　師				3.3	3.0



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
保護者	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4
教　師	―	―	―	3.1	3.0

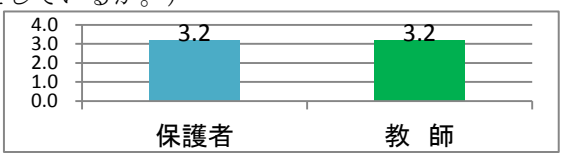


心の教育については、昨年度と同様、教師の道徳教育の取り組みの評価に対して、保護者の評価が高いという結果になった。今後とも道徳教育を全校体制で推進しやい。

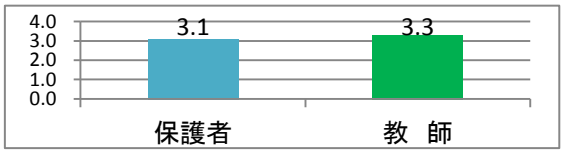
5　学校経営、学年・学級経営

保護者（学年・学級経営の評価が適切に行われ、改善・充実が図られている。）
教　師（目標管理を徹底し、何事にも説明責任を果たしているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
保護者	3.1	3.2	3.2	3.2	3.2
教　師				3.2	3.2



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
保護者	3.0	3.1	3.2	3.1	3.2
教　師	―	―	―	3.3	3.2



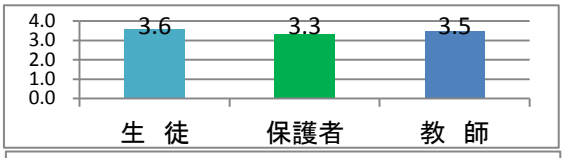
学校経営、学年・学級経営については、中間、昨年度の同程度の評価だる。学校経営方針のスローガンである「目標管理を徹底し何事にも説明責任が果たせる学校」を実現するためにも、今後とも、学校経営、学年・学級経営の自己点検・自己評価し、経営を向上させていきたい。

Ⅳ　その他

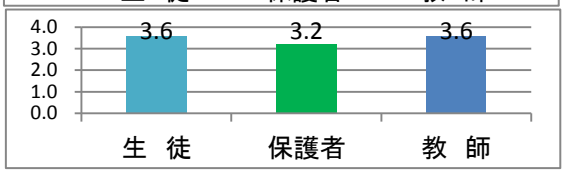
1　基本的な生活習慣

生　徒（わたしは、あいさつなどの基本的な生活習慣が身についている。）
保護者（あなたのお子さんは、あいさつなどの基本的な生活習慣が身についている。）
教　師（あいさつなど基本的な生活習慣が身につくよう指導しているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.5	3.6	3.6	3.6	3.5
保護者	3.2	3.2	3.3	3.3	3.2
教　師				3.5	3.5



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.5	3.5	3.7	3.6	3.5
保護者	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2
教　師	―	―	―	3.6	3.5

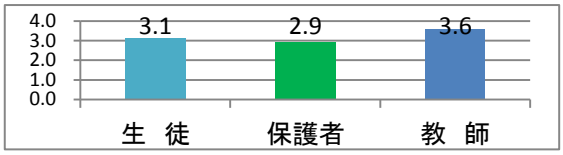


生徒、教師は、中間と同様3.5以上とポイントと高い評価をしている。基本的な生活習慣の中でも最も大切にしたいあいさつについては、あらゆる機会に指導する必要があり、「当たり前のことほど、真剣に、みんなが誇れる長嶺中」という生徒会活動のスローガンと併せて、長嶺中学校の良き伝統として充実させていきたい。

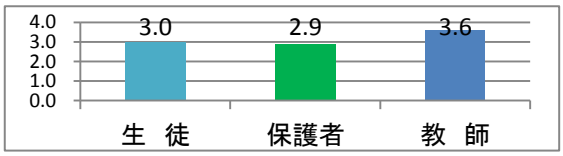
2　分かる授業

生　徒（わたしは、授業がとても分かりやすい。）
保護者（あなたのお子さんは、授業が分かりやすいと言っている。）
教　師（授業を大切にし、常に指導の工夫改善に努め、意欲的に実践しているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.2	2.9	3.0	3.1	3.1
保護者	3.1	2.9	2.9	2.9	3.0
教　師				3.6	3.5



中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.1	3.0	3.1	3.0	3.0
保護者	2.9	2.8	2.9	2.9	3.0
教　師	―	―	―	3.6	3.5

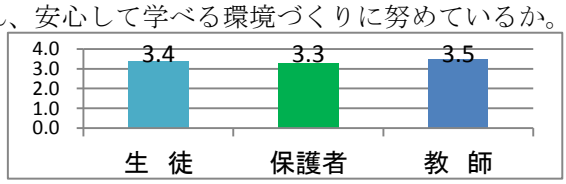


教師の評価で最も高い3.6と評価した項目であるが、保護者のポイントは、厳しい。保護者の願いは子供一人一人の学力向上である。したがって、教師は、授業の工夫改善を図り、確かな学力を身に着けさせるように努めなければならない。

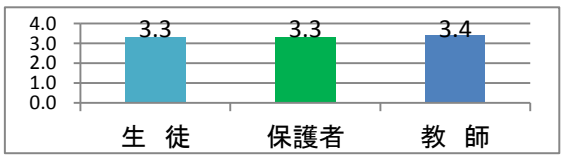
3　学校生活

生　徒（わたしは、学校に行くのが楽しい。）
保護者（あなたのお子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている。）
教　師（生徒の個性が発揮され、規律と秩序が保たれ、安心して学べる環境づくりに努めているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.4	3.4	3.3	3.4	3.4
保護者	3.4	3.3	3.3	3.3	3.4
教　師				3.5	3.4



最終	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3
保護者	3.3	3.3	3.4	3.3	3.4
教　師	―	―	―	3.4	3.5

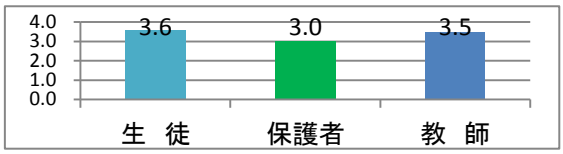


生徒、保護者、教師とも比較的高い評価をしている。生徒が学校に行くのが楽しいと言えることは、いじめがなく、安心して学校生活を送ることができているということの反映であり、学力向上、人間形成の土台になることを十分認識して学校経営、学年・学級経営の尚一層の充実を図っていきたい。

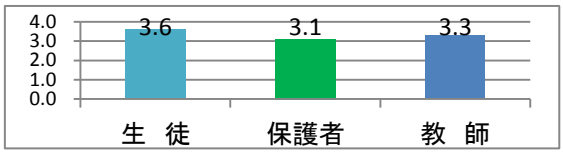
4　生徒指導

生　徒（わたしは、学校のきまりやルールを守っている。）
保護者（学校は、不登校や問題行動などに適切に対応している。）
教　師（全職員による生徒指導及び教育相談体制を確立し、共通理解を図って一貫した指導・支援を行う。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.6	3.6	3.7	3.6	3.6
保護者	3.0	2.9	3.0	3.0	3.2
教　師				3.5	3.3



中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.5	3.7	3.7	3.6	3.5
保護者	3.1	3.0	3.1	3.1	3.2
教　師	―	―	―	3.3	3.4

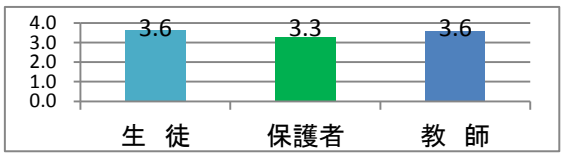


生徒指導については、生徒が「学校の決まりやルールを守っている」という意識が高い。又、生徒指導、教育相談委員会での情報共有と即応体制が整い、「生徒一人一人を大切にする」全校体制で取り組むとともに、今後とも学習規律の徹底を図る必要がある。

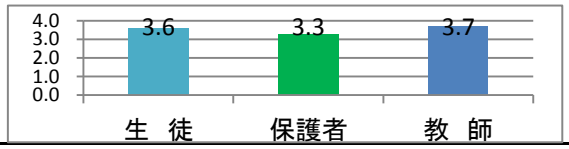
5　環境整備

生　徒（わたしは、毎日清掃活動をがんばっている。）
保護者（学校は、気持ちよく学校生活が送られるように環境整備に努めている。）
教　師（校内が清潔で心和む美しい潤いのある学習環境づくりに努めているか。）

中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.6	3.6	3.7	3.6	3.6
保護者	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4
教　師				3.6	3.3



中間	１学年	２学年	３学年	平均	昨年
生　徒	3.5	3.7	3.7	3.6	3.7
保護者	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4
教　師	―	―	―	3.7	3.6



学校の学習環境、生活環境については、生徒、保護者、教師とも、3.3以上に高く評価している。人間が環境をつくり、その環境が人間をつくるといわれるように、新しい校舎、あたらしい設備をいつまでも維持できるように、更なる環境整備の充実を図っていきたい。